土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川 賀茂川水系 田万里川支川 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量設計等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.1	**調査位置**	広島県竹原市田万里町地内						**北緯**	34° 24′ 36.7815″	
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所			**調査期間**	2021年 3月 31日 ～ 2021年 4月 1日				**東経**	132° 50′ 38.4717″	
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**			
孔口標高	T.P. 148.63m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 35°	**使用機種**	**試錐機**	東邦D1-B	
総削孔長	6.00m								**エンジン**	ヤンマーNFD12	**ポンプ** 東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
1	147.63	1.00		礫混じり砂		褐	rd1		新生代第四紀	崖錐堆積物。粗粒砂を主体とし、所々にφ2mm程度の礫を含む砂。表層～GL-0.15m, GL-1.00m付近に木根を混入する。															
2	146.78	1.85		花崗岩強風化土		褐～褐灰			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。指圧によって崩せ、マサ状になる。岩芯まで風化が進んでいるものの、明瞭な岩組織を残す。【DL級】			17	1.15	5	5	7	17/300							
	146.38	2.25		花崗岩強風化土						粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。Φ2～5cm程度の礫状コアであり、強い指圧～ハンマー軽打で割れる。【DM級】	04/01 2.50		52	1.45 / 2.15	16	18	16 / 90	50/290	290						
3				強風化花崗岩									94	2.44 / 3.15	30	20 / 60		50/150	160						3/31
4	143.78	4.85								粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状～岩片状コア。強い指圧～ハンマー軽打で割れる。【DH級】			100	3.31 / 4.00	30	20 / 50		50/150	150						
5				強風化花崗岩						粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。コア長5cm以下の短柱状～コア長25cm程度の長柱状コア主体。ハンマー軽打で割れる。【CL級】	04/01 6.00			4.15 / 5.00	貫入不能			50/0							
6	142.63	6.00												5.60 / 6.00 / 6.00	貫入不能			50/0							4/1
7																										